

特集

質的統合法の現在

〈座談会〉看護研究における質的統合法(KJ 法)とクラシック GT(Grounded Theory)

小島通代, 山浦晴男, 野村俊夫, 正木治恵

〈質的統合法(KJ 法)とクラシック GT に関して〉

クラシック GT の考え方と方法 小島通代

クラシック GT, GT と KJ 法, およびそれに準拠した質的統合法(KJ 法)の比較 山浦晴男

質的統合法(KJ 法)を用いた看護研究の意義—GT との比較から 正木治恵

〈質的統合法(KJ 法)を用いた看護学の博士論文〉 小林裕美/高橋良幸

〈英国における質的研究〉

英国における KJ 法の展開 野村俊夫

看護学研究における質的分析法

連載●理論構築を学ぶ—看護現象から知を生むために・3 坂下玲子
創造 360°・3

編集協力者

阿曾洋子/井上智子/井部俊子/太田喜久子/岡谷恵子/片田範子/金井 Pak 雅子/上泉和子/
萱間真美/川口孝泰/河口てる子/グレッグ美鈴/黒田裕子/小松浩子/坂下玲子/真田弘美/
筒井真優美/水流聡子/西村ユミ/野嶋佐由美/早川和生/舟島なをみ/正木治恵/村嶋幸代/
森 恵美/安酸史子/山田雅子/山本則子 (五十音順)

編集後記

●「博士後」がいかに重要か——本特集から、この大きなテーマが浮き彫りになります。海外大学院の取り組みのそれぞれが、大学院や研究者のあり方、研究の方向性など、わが国の看護研究の未来を考える議論の重要な契機になるはずです。その意味でも、リサーチセンターの創設は極めて画期的なことだと思います。昔、真田先生に初めてお会いした際、センターの構想も含めて、看護学存在意義を力強く語られてい

たことをいまも覚えています。時を経て今回作業を進めるうちに、当時のそんな個人的記憶が重なってきました。●巻頭に登場いただいた細馬先生は“観察の名手”なので、聞き手の自分も観察対象になる気分でおそろおそろ臨んだところ、仕事以外では頭の(眼の)スイッチがOFFになるようで、それはそうかとホッとしたような、ちょっと残念のような？巻頭の ON MODE の分析プロセスは、必見です！ (小長谷)

看護研究 第 50 巻 第 2 号(通巻 272 号) 2017 年 4 月 15 日発行(増刊号を含め年 7 回発行)

発行:株式会社医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部(03)3817-5659 社内案内(03)3817-5600 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp> 編集室: (03)3817-5775 電子メールアドレス kanken@igaku-shoin.co.jp 担当/小長谷・早田

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2017, Printed in Japan

1 部定価 1,900 円 + 税 2017 年年間購読料(いずれも + 税, 送料弊社負担, 増刊号を含む年 7 冊): 冊子版 12,060 円 冊子 + 電子版 / 個人 15,060 円 電子版 / 個人 12,060 円 〈学割年間購読料〉冊子版 9,720 円 冊子 + 電子版 / 個人 12,720 円 電子版 / 個人 9,720 円

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。